

*Plurality and Science, Technology, Art*  
京都大学大学院文学研究科 21 世紀 COE プログラム  
「グローバル化時代の多元的人文学の拠点形成」

## 現代科学・技術・芸術と多元性の問題

**PaSTA**

Newsletter

No.12 (2004/11/16)

PaSTA 研究会ニュースレター第十二号をお届けします。今号では、前号発行以後に行われた四回の研究会についての報告と、年内に予定されている研究会についてのおしらせをいたします。

### 活動報告

- **第 15 回 PaSTA 研究会：「普遍的規範は可能か？：カント倫理学の現代的意義を再考する」**

日時：9月12日（日）午後 2:00-5:00

場所：京都大学文学部東館 4 階 COE 研究室

**寺田俊郎** 助教授（明治学院大学）

「カントのコスモポリタニズム再考」

**三谷尚澄** 氏（京都市立看護短期大）

「カントと「真正な生」：「多元主義的に理解された自律」とは何か？」

司会：

水谷雅彦 助教授（京都大学）

コメンテータ：

舟場保之 助教授（大阪大学）

林芳紀 氏（立命館大学）

佐藤慶太 氏（京都大学）

発表要旨等については以下のページを御覧下さい。

<http://www.hmn.bun.kyoto-u.ac.jp/pasta/announce.html#040912>

## • 第16回 PaSTA 研究会： Bernard Gert 教授講演会

日時：9月24日（金）15時～18時

会場：京都大学文学部東館4階 COE 研究室

**Bernard Gert** 教授（Dartmouth College） *"Moral Arrogance and Moral Theories"*

Moral arrogance involves refusing to acknowledge that for some controversial moral issues there be a morally acceptable solution other than the one that you favor. This does not mean that a person must be morally indifferent with regard to different solutions; rather, it means that for some controversial moral issues, equally informed impartial rational persons will disagree about what morally should be done. Many philosophers seem to hold that an adequate moral theory must provide unique correct answers to every moral question. Although most moral theories either claim or suggest that they do provide such unique correct answers, none of them can actually do, because some moral problems do not have unique correct answers. Thus most moral theories mistakenly promote moral arrogance. This is unfortunate because moral arrogance discourages civil and fruitful discussion of controversial moral issues.

当日の配布資料は、

<http://www.hmn.bun.kyoto-u.ac.jp/pasta/announce.html#040924>

を御覧下さい。

## • 第17回 PaSTA 研究会： 「ケア」について

日時：10月30日（土）15時～18時

会場：京都大学文学部新館1F会議室(L111)

神崎宣次 (PaSTA 研究会)

「その場にはいないことについて」

竹中利彦 氏 (明石医療センター附属看護専門学校)

「患者のアドヴォカシーと終末期医療」

西川勝 氏 (京都市長寿すこやかセンター研究員)

「臨床看護の哲学的転回 - 臨床哲学と現場 - 」

なお、この研究会での発表は、哲学研究室紀要 PROSPECTUS の今年度号に掲載される予定です。

## • 第18回 PaSTA 研究会： 石黒ひで教授講演会

日時：11月11日（木）10：00～12：00

会場：京都大学文学部東館4階 COE 研究室

石黒ひで 教授 (東京大学大学院総合文化研究科 特任教授)

「ライプニッツの生命論」

## 研究会の年内の予定

### • Donald Gillies 教授連続講演、大学院セミナー

Donald Gillies 教授 (University College, London) をお迎えして、以下の通り二つの講演会と大学院セミナーを開催いたします。

## 第19回 PaSTA 研究会： Donald Gillies 教授講演会

"Bayesianism and Artificial Intelligence"

11月20日(土) 15:00~17:00

会場：京大会館211号室 (いつもと会場が違いますのでご注意ください)

## 第20回 PaSTA 研究会： Donald Gillies 教授講演会

*"Probability in Keynes's Economics"*

11月27日(土) 15:00~17:00

会場：文学部新館2F第三演習室 (いつもと会場が違いますのでご注意ください)

## Donald Gillies 教授大学院セミナー

第一回：11月19日(金) 10:00-12:00

第二回：11月26日(金) 10:00-12:00

第三回：12月02日(木) 10:00-12:00

第四回：12月03日(金) 10:00-12:00

会場：京都大学文学部東館4階 COE 研究室

## Colin Howson 教授、Margaret Morris 教授講演会

日時：12月18日(土)

講演タイトル、時間、場所などの詳しい情報は後ほど改めてご案内させていただきます。

PaSTA 事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

「情報倫理の構築」プロジェクト室(神崎)

TEL: 075-753-2845

E-mail: pasta-hmn@bun.kyoto-u.ac.jp

Webpage: <http://www.hmn.bun.kyoto-u.ac.jp/pasta/>

PaSTA 研究会の電子メール通知をご希望の方は事務局までご連絡下さい。